

0320

自昭和十八年五月十八日  
至昭和二十年六月三十日

# 十二航空艦隊司

## 拔萃

### 戦時日誌 以下

自昭和十八年五月至昭和二十年六月

昭和二十三年青防控修所戦史重貼付

欠付... 203

161628

399.901

0334

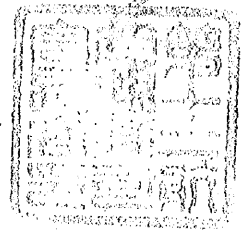


第三航空艦隊司令部第三號

自昭和十八年五月十八日  
至昭和十八年五月三十一日

第十二航空艦隊戰時日誌

第三航空艦隊司令部



目次

一、經過

二、人員ノ現状

三、令達報告等

四、參考

(一) 麾下艦船部隊ノ行動  
(二) 寫真

五、作戰經過概要

(目次終)

自昭和十八年五月十八日  
至昭和十八年五月三十日  
第十三航空艦隊戰時日誌

一 經過

(1) 敵情執力

(一) 緒戦ニ惨敗セル敵ハ爾來全カヲ與手ケテ戰備(特ニ航空機艦船)ノ補充強化ニ努メアリシガ本年ニ入りテ愈本格的反攻ノ態勢ヲ整ヘ來リ西太平洋ニ於テ熾烈ナル消耗戰ヲ展開スルニ至リ

潜水艦ヲ以テスル敵交通破壊作戰モ亦輕視スベカラザル狀況ニアリ、速ニ之ガ對應策ヲ決定スルヲ必要ニ迫ラレツツアリ

(二) 歐洲方面ニ於テモ東部戰線ハ一進一退ノ小競合ニテ未ダ獨軍ノ大攻勢ヲ展開スルニ至ラズ北阿戰線ハ優勢ナル米

莫加ノ聯合軍ニ壓迫セラレ可止ルヤ「エニ」ヲ奪守回セラレ敵ノ呼號ス  
ル歐洲第二戰線ノ構成ハ地中海方面ヨリ漸ク實現セトスルヤ氣勢  
ニアリ

(三)我國對スル蘇聯ノ態度ハ尚嚴正中ニ在リト雖モ莫米ノ  
之ガ抱込運動ハ極メテ熾烈ニシテ最近ノ戰況ト相俟テサ蘇聯合後  
動向ニ關シテハ旦取モ警戒ノ要アリ

(四)敵軍ノ情勢

(一)米國ハ「ポリネシア」方面ニ多數ノ艦艇航空機等ヲ増派シアリ  
シカ五月十日優劣執カテ敵艦隊(戰艦ニ特ニ母マ甲巡ニ一三乙巡  
三一四)驅逐艦ハ八輪送船(三一三)ヲ護衛推進シテ我占領地  
ツツ島ヲ奪守回更ニ「カスカ」島ヲ奪守回セント企圖シツツアリ  
右ニ關聯シ敵機動部隊ハ「ミッドウエ」山北方海面ニアリテ  
北方攻略部隊ヲ支援スルト共ニ我艦隊ノ奇襲ヲ策シ又潜水

(ハ) 任務編制配備

(一) 艦隊區分 (五月十日編制)

艦隊		聯合第十二		區	分
航空		第十二			
第十四	戰隊	航空	第十七		
第七	第五海軍航空隊	第二八海軍航空隊	第一海軍航空隊		
第五	海軍航空隊				

艦ヲ以テ本州東方海面及千島方面ヲ監視警戒シ、戦後方、  
 攪亂ニ努メツアリ  
 (二) 千島ヲ大集回ル米軍ハ愈々同方面ニ兵力ヲ増強シ、蒙軍  
 ト協同シテ盛ニ我南方基地ヲ空襲スルト共ニ失地ヲ奪回ニ  
 狂奔シツアリ

(二) 軍隊區分 (五月二十二日)

聯 合 艦			區 分
第二基地航空			指揮官
第十航空艦隊司令部			區 分
第一二二	第一二二	第一二二	指揮官
第一二二	第一二二	第一二二	兵 力
第一二二	第一二二	第一二二	主 要 任 務

艦 隊
航 空 戰 隊
第一海軍航空隊
第五海軍航空隊

(三) 配備

部	艦隊司令部	八〇一空	二八一空	四五二空	二一四航司令部	二〇一空
隊	第一九基地甲	横濱航空基地	館山航空隊	鳴神島	第一九基地甲	木更津航空基地
所	在					
備	考	二十七日横濱航空基地より轉進	二十日一部相原水上基地に轉進	二十三日第一九基地甲に轉進	飛行機隊、幌筵程須賀方面	二十三日木更津航空基地より轉進

隊		
隊部		
官長令		
附屬	隊	隊部
		司令
中隊通信隊	第一九航空輸送隊 大部	第四部隊(五二空) 一部
	戦力練成 二情况に依り輸送協力	



(三)

作戰指導

(一) 中興及其他トノ連絡事項等

- (1) 五月十八日第一航空艦隊編成司令部ヲ横濱航空基地ニ置ク
- (2) 五月二十日兵力部署ヲ發令横濱航空基地ニ於テ全作戰ヲ指揮ス
- (3) 北太平洋方面戰ニ關シテ本營及聯合艦隊司令部ニ於テ行フ
- (4) 北太平洋方面情勢ヲ進進化ニ伴ヒ中興ニ對シ北干島方面基地施設ヲ急速強化ヲ要望スルト共ニ五月二十八日司令部ヲ幌延航空基地ニ推進シテ直接作戰ヲ指導ス。併シ北干島方面航空基地ニ防備施設ニ關シ現地指導ヲ行フ

七五二航空	第一九基地甲	
五五二航空	美幌航空基地	二十五日館山航空隊ヲ轉進一部殘留
第一航空輸送隊	本更津航空基地	二十四日一部美幌航空基地轉進
幌延通信隊	幌延(武藏)	二十六日第一基地航空部隊ニ編入



(1) 寫真(略)

三十一	三十	二十九	二十八	二十七	二十六
地基九〇一第		六		地	
地					
甲地基九〇一					
地基空館山館					
地 基					
地 基					
地)空横八復水座三戦水載					
甲地基九〇					
地 基 空					
甲地基					
地基愧美 (空館部一)					
地 基 空					
出進愧美機六攻陸					
愧 延 公作 編					

①

0344



第十二航空艦隊戦時日誌

海軍功績調査部長殿  
第十二航空艦隊機密第三號ノ三

自昭和十八年六月一日  
至昭和十八年六月三十日

6  
10

九五

第十二航空艦隊司令部



0345

目次

- 一、經過
- 二、人員ノ現状
- 三、令達報告等
- 四、參考
  - (一) 麾下艦船部隊ノ行動
  - (二) 寫眞
- 五、作戰經過概要

( 目次終 )

九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
口	一	第							司令官 第十艦隊
口	一	第							司令官 第三艦隊
			地 基 空 航 兵 横						司令官 航空戦隊
			地 基 上 水 原 柏 fdx6						
			島 神 鳴						司令官 第四航空戦隊
)出進漢大戦水									司令官 第二航空戦隊
口	一	第							司令官 第四航空戦隊
津	更	木							司令官 第五航空戦隊
口	一	第							司令官 第五航空戦隊
航	愧	美							司令官 第五航空戦隊
			後 原 以 部 研 愧 空 航 津 更 木						輸送隊
			愧						通信隊
									秋津洲

四  
參  
下  
艦  
方  
部  
隊  
行  
動

五 三 十 九 七 六 五 四 三 二 一 十

甲 地 基 九

甲 地 基 九

空 航 浜 横

(次二) 出 進 湊 大 二 觀 零 三 偵 水 六 戰 水 (次一)

甲 地 基 九

甲(地基九口一部) 地 基 空 航

甲 地 基 九

(地基空山館部) 地 基 空

(藏 武) 筵

海

航

マ  
ル  
ト

マ  
ル  
ト  
編  
入

0348

(一)  
大寫  
真  
シ

午	九	正	正	六	五	西	美
(地基空山館部一)							
地 基							
出進沿飛別好百戰水							
地基空航津更木							
地基空航津更木							
中							中



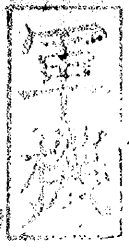
電機

0349

二		一		日所在	
空 航 運 艦		空 航 運 艦		午前 午後	
七 五 七 四 三	五 七 四 三	一 五 一 五	五 〇 六 七	南 西 一 南 西 四	雨 快 晴
隊 艦 合 聯		隊 艦 合 聯		任 一	
基 二		基 二		任 一	
哨 域 海 方 東 洲 本		哨 域 海 方 東 洲 本		任 一	
				任 特	
				任 別	
				主 要 行 動	
				主 要 業	
				記 事	
三進出 七五三空機運 三進出 七五三空機運 三進出 七五三空機運		三進出 七五三空機運 三進出 七五三空機運 三進出 七五三空機運		破 破 天 柏 〇 三 五 水 上 基 地 破 荒	

五作戦経過概要  
昭和七年六月第十三航空艦隊

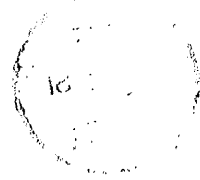
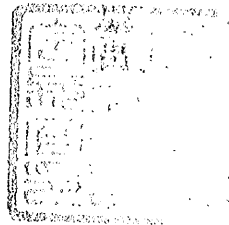
0980



第十一航空艦隊機密第三號、四  
自昭和十八年七月一日  
至昭和十八年七月三十一日

第十二航空艦隊戦時日誌

第十一航空艦隊司令部



目次

- 一 經過
- 二 人員現狀
- 三 令達報告等
- 四 參考
  - (一) 麾下艦船部隊行動
- 五 作戰經過概要

(目次終)

続行中ナリ

(イ) 任務編制配備  
艦隊区分

艦隊		聯合		區	
艦隊		航空		第十二	
空戰隊	第五航	戰隊	航空	第四	戰隊 (率直)
豐橋海軍航空隊	厚木海軍航空隊	第七五二海軍航空隊	第五三一海軍航空隊	第三海軍航空隊 (毒附除也)	第四五二海軍航空隊
					第八〇一海軍航空隊
					第二八一海軍航空隊
					分

隊艦合聯							區
隊部空航地基二第							分
長令司隊艦空航二十第							指揮官
部襲空二二第			隊部襲空一十第				區分
司令官			司令官				指揮官
第五部			第一至第四部				兵
第五部隊 (厚木空)	第四部隊 (墨空一部)	第三部隊 (三空一部)	第二部隊 (五三一空)	第一部隊 (八〇一空)	第四部隊 (秋津洲)	第三部隊 (空空上部)	力
戰力練成			敵機動部隊及來襲				主要任務
敵機捕殺			敵機動部隊及來襲				敵兵力補給部隊擊滅
戰力練成			敵機動部隊及來襲				北方方面哨戒
戰力練成			敵機動部隊及來襲				對潛警戒
戰力練成			敵機動部隊及來襲				友軍上空警戒
戰力練成			敵機動部隊及來襲				對蘇警戒

二軍隊區分

附屬

隴窪通信隊

三配備

七五二空	五三一空	二四一空	三航戰司令部	四五二空	八四一空	二八一空	艦隊司令部
武藏航空基地	館山航空隊	木更津航空基地	武藏航空基地	別飛沼航空基地	横浜航空基地	同	武藏航空基地
		吾附野ニ編入		一部大湊方面	一部相原水上基地	一部館山航空隊	
							備考

	官
附屬	隊
隼筵通信隊	第六部隊 (豊橋空)
現任務続行	

五王航戰司令部	厚木航空	豊橋航空	秋津洲	隗筵通信隊
横浜航空基地	厚木航空隊	豊橋航空隊	柏原湾	隗筵(武藏)

(二) 作戦指導

(一) 中央其他ト連絡等

(1) 南東方面戦局逼迫ニ伴ヒ七月一日附十歳ニ於テ訓練中ノ中  
 攻二隊ハ附指揮官ノ作戦指揮下ニ入ラシメラレ五日十歳基地  
 發轉進ス

(2) 七月七日付「號」第二期作戦ヲ開如ス

(3) 七月十五日北方部隊付「號」第二期作戦ヲ中止ス

(4) 七月十八日ヨリ同日迄首席参謀ヲ日下、日大警、軍本部、日下ニ派遣シ北東方面艦隊編制其他北東方面作戰ニ関行合セラザ實施ス

(5) 七月二十日付参謀副長來隊日下號作戰其他北方作戰ニ對スル打合セラ行フ

(6) 七月二十日付號第二期作戰再興、二十九日全軍ノヨリ島撤退ニ成功ス

(二) 麾下及友軍ノ行動概要

(1) 麾下ノ行動概要 別紙参考

(2) 友軍ノ行動概要

(A) 北方部隊ハ潜水艦ニ乗リカ島ニ對シ日下號作戰ヲ中止シ巡洋艦、駆逐艦ヲ以テ日下號作戰ヲ實施スルニ決シ七月七日



(三) 敵軍の状況

- 行動ヲ開始セルモ天候其他ノ障害ニヨリ一旦之ヲ中止シテ再興ニテ九日迄事「キスカ」島ノ撤退ヲ完了セリ
- 其他一部潜水艦ヲ以テ「アリネー」方面敵交通線破壊ニテ千島及本邦東方洋上ヨリ哨戒ス
- (B) 大嶺部隊及横鎮部隊ハ夫々本邦北方及東方海面ノ哨戒ヲ對潛敵警戒海上交通保護ニ從事中ナリ
- (C) 北方軍ハ飛行機隊ヲ松輪及北十島ニ進出同方面對潛對空哨戒ヲ實施スト共ニ北十島方面ノ防備強化ニ努ム
- (1) 敵ハ「アッツ」島ヲ基地トシ海軍機ヲ以テ西方ノ哨戒ヲ實施スル傍ラ同島ニ於ケル陸上基地ノ整備ヲ急グト共ニ「キスカ」島ニ對スル攻略準備ヲ進メツツアルモノ如シ

十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
藏 武												司令部 第十三航空隊	
藏 武												司令部 第三航空隊	
濱 橫												司令部 第八航空隊	
柏 f46												司令部 第四航空隊	
沼 飛 別												司令部 第五航空隊	
八偵水   溪八偵水二戰水八機觀												司令部 第二航空隊	
藏 武												司令部 第六航空隊	
地基空航津更木												司令部 第七航空隊	
航 山 館												司令部 第九航空隊	
藏 武												司令部 第十航空隊	
航 濱 橫												司令部 第十一航空隊	
航 橋 豊												司令部 第十二航空隊	
航 木 厚												司令部 第十三航空隊	
竹筵												連隊 竹筵	
原 柏												秋津	

四  
 (一) 麾下艦隊部隊行動

三十一	三十	二十九	二十八	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四
			地			基			空			航					
			地			基			空			航					
			地			基			空			航					
						地			基			原					
			地			基			空			航					
																	湊
			地			基			空			航					
																	入
																	編
						地			基			空					
			地			基			空			航					
						地			基			空					
									隊			空					
									隊			空					
									(職			武)					
												灣					

北東方面艦隊機密第三號

海軍少將 齋藤 實

自昭和十八年八月一日  
至昭和十八年八月三十日

十一月九日

北東方面艦隊  
第一航空艦隊

戰時日誌

北東方面艦隊司令部  
第一航空艦隊司令部

1980

目次

一 経過

二 人員現狀

三 令達報告等

四 参考

    (一) 麻毛下艦船部隊ノ行動

    (二) 宿真

五 作戦経過概要

(目次終)

自昭和十八年八月一日  
至同 年八月三十一日 第十一航空艦隊戦時日誌

自昭和十八年八月五日  
至同 年八月三十一日 北東方面艦隊戦時日誌

一、経過

四、一般情勢

- (一) 八月一日ヨリ此國獨立シ帝國迄ニ極軸各國ハ相次テ之ヲ承認シ茲ニヨリ此國トシテ帝國ト協同シ印度及重慶ヲヨリスル敵ノ反攻企圖ヲ破碎スルコトナレリ
- (二) 大太平洋戦線ニ於ケル米英聯合軍ノ南太平洋ヨリスル反攻依然熾烈ニシテ我亦全力ヲ鑿守ゲテ之ガ反攻企圖ヲ破碎ニ努メヨアリ
- (三) 我軍ノ「中カ」撤收ニ伴ヒ八月五日附第十一航空艦隊及第五艦

## (四) 敵軍ノ情勢

隊ヲ以テ北東方面艦隊編成セラレ北方作戰ニ関シテハ一指揮官ノ下ニ統一指揮セラルルコトナリ以テ北方ノ防備ニ万遺憾ナキヲ期セラレタリ。

(四) 歐洲戰線ニ於ケル樞軸軍ノ形勢稍不利ニシテ東部ニ於ケル獨逸軍ハ次第ニ後退シツツアリ。地中海方面ニ於テハ伊太利ノ戰況極ニ不利ナリシ處八月七日突如伊國ニ政變起リコバドリオハゴッソリニニ代リ政權ヲ掌握シ對米英戰爭続行ヲ宣言シツツアルモ樞軸陣地ヨリノ脱落氣運極メテ濃厚アルモナリ。

(四) 日蘇ノ關係ハ特ニ著變ヲ認メズ歐洲第ニ戰線結成ニ関スルニ蘇聯ノ要望ニ對シテハ英米共今尚態度曖昧ニシテ實現現望ニハ尙相當曲折アルヲ思ハシム。

(一) 敵ハ我ヲ襲カ島ヲ完全撤收ヲ察知セズ引続キ同島ヲ攻撃中ナ  
 リシモ中旬ニ至リ遂ニ之ヲ察知シ十六日頃同島ニ上陸セルモノノ如ク  
 爾後同島ニ對スル基地整備ニ全クヲ注ギツツアリ。

(二) 南東方面ニ於ル米軍ハコロバンガラコバララベロ方面ニ上陸ヲ開始シ  
 戦ト激烈ナル戰鬥ヲ続行中ニシテ一部ハ莫濠軍ト協同シ東  
 部ヨリキリヤコア附近ニ上陸シコアラモアニ對シ猛攻ヲ開始セリ  
 (三) 南西方面及支那大陸方面ニ於テハ大ナル変化ヲ認メズ

(ハ) 任務編制配備

(一) 艦隊區分 (八月五日編成)

區

分



北 東 方 面

第 十 二

第 五 艦 隊

第十一戰隊	第一水雷戰隊	第二十二戰隊	附屬	第五航空戰隊	第三航空戰隊
那智丸、多摩丸、木曾丸	河武隈	第九駆逐隊	第三駆逐隊	栗田丸、赤城丸、淺香丸、照興丸、新京丸、神津丸	第五監視艦隊、第七監視艦隊、第八監視艦隊
			君川丸、第三六共同丸	第七潜水隊	第五三一海軍航空隊
				第七五二海軍航空隊	第二八一海軍航空隊
					第八〇一海軍航空隊

聯	區分					
北						
北	指揮官					
二	區分					
十	指揮官					
空 一十二	區分					
航 四十二	指揮官					
第四部隊(秋津洲(至其降附屬部隊))	第三部隊(至其降附屬部隊)	第三部隊(至其降附屬部隊)	第二部隊(至其降附屬部隊)	第一部隊(至其降附屬部隊)	兵	力
三洋上哨戒	艦艇輸送船擊隊	二加方面敵航空機	部隊捕獲隊	敵機動部隊及略	主要任務	

(三) 軍隊區分(八月五日發令)

艦 隊	
附	航空艦隊
屬	第五航空戰隊
屬	第四五二海軍航空隊
屬	豐橋海軍航空隊
屬	厚木海軍航空隊
屬	幌筵通信隊
屬	第九防空隊
屬	第五氣象隊(八月五日附)

合

方 東

艦 面 方 東

隊 部 空 航 地 基

官 長 令 司 隊 艦 空 航 二

(降以日五)隊部戒哨			隊部襲空=十=第			隊部襲						
官令司隊戰=十=第			官令司戰航一五第			官令司戰						
第三監視艦隊	第二監視艦隊	第一監視艦隊	新京丸	赤城丸 照燧丸 神津丸	第六部隊(墨橋空)	第五部隊(厚木空)	第三部隊(空一部)	第二部隊(五三空)	第一部隊(八〇一空)	第七部隊(五三空) 水雷部隊(吾以降)	第六部隊(五三空) 水雷部隊(吾以降)	第五部隊(四五空) (吾以降)
四對潛對空哨戒 五局地海面防衛協力 六航空基地設営協力 七戰力鍊成												

艦

部

面

隊長司令部

隊部方北

司令部艦五第

隊部備防島午

(隊戰=+ =賦) 隊艦五第

根面方島午

官長司令部艦五第

一敵機幼排隊大

二敵機幼排隊大

三敵機幼排隊大

四敵機幼排隊大

五敵機幼排隊大

六敵機幼排隊大

七敵機幼排隊大

八敵機幼排隊大

九敵機幼排隊大

十敵機幼排隊大

4

第1航空艦隊司令部	北東方面艦隊司令部	部 隊
武藏航空基地	武藏航空基地	所
喜以降北藏航空基地	喜以降北藏航空基地	備 考

三配備

隊	
隊	
官	
附 属	(降以日五)
	官 長
	(隊遣收藏武警一十五 隊遣收録播警一十五)
	官 令 司 隊 地 據
第五氣象隊(喜以降)	隗筵通信隊
氣象	通信謀報
定 所	

第九防空隊	第五氣象隊	隗筵通信隊	秋津州	豐橋空	厚木空	第五航空戰隊司令部	第七五二空	第五三一空	第五航空戰隊司令部	第四五二空	第八〇一空	第二八一空
	武藏航空基地	武藏航空基地	柏原(嶋)	豐橋航空隊	厚木航空隊	横浜航空基地	武藏航空基地	館山航空隊	武藏航空基地	別飛水上基地	横浜航空基地	武藏航空基地
	吉以降根室		吉以降海中								一部館山航空隊 一部柏原水上基地 二部以降一隊二復歸	

第三艦隊司令部	第三艦隊司令部	
第三艦隊	第三艦隊戰時日誌同シ	
第五艦隊司令部	第五艦隊戰時日誌同シ	
第五艦隊 (欠第三艦隊)		
午島方面根據地隊司令部	午島方面根據地隊戰時日誌同シ	
午島方面根據地隊		

(二) 作戰指導

(一) 中央及其他上連絡等

(二) 八月五日第三艦隊及第五艦隊ヲ以テ北東方面艦隊ヲ  
 編成シテ第三艦隊司令部長官ハ北東方面艦隊司令部長官  
 兼第三艦隊航空艦隊司令部長官ニ補セラル

(三) 同日附午島方面特別根據地隊ハ午島方面根據地隊ニ改編セラレ

作戰ニ関シ北東方面艦隊司令長官ノ指揮下ニ入ル

(3) 同日附北東方面部隊司令部ノ署名ヲ發令

(4) 八月七日幌筈基地ニ於テ北東方面部隊ノ作戰打合せ並ニ北千島方面諸施設ニ関スル打合せヲ實施ス

(5) 八月十日附第一駆逐隊大鷲部隊ヨリ千根部隊ニ編入第  
九防空隊第十三航空艦隊ニ編入セラル

(6) 八月十五日附司令部ノ幌筈基地ヨリ千歲基地ニ轉進爾後同地ニ於テ全作戰ヲ指揮ス

(7) 同日附四五二空ヲ北方部隊ヨリ除キ加賀指揮官ノ指揮下ニ入ル

(8) 同日附第五三校作戰戰發令セラル

(9) 八月五日乃至二十日北方軍司令部(札幌)ニ於テ北太平洋作戰ニ関スル北方軍北東方面艦隊指揮官間ノ作戰協定ヲ實施ス

(10) 八月二十三日乃至二十八日附參謀長作戰其他打合せノ為軍司令部



22AB 各隊ニ出張

(1) 八月二十日八〇二空柏原派遣隊横浜基地ニ復帰ス

(三) 麾下及友軍ノ行動概要

(1) 麾下ノ行動概要

「参考」参照

(4) 27AB 各飛行機隊ヲ以テ夫ノ北十島東方及本州東方ノ洋上哨戒

並ニ對潛哨戒ヲ實施シ、哨戒部隊ハ本州東方洋上哨戒中

(1) 北方部隊ハ一部ヲ潛水艦ヲ以テ北十島ノ偵察ヲ實施セシムル外

引續キ北十島ヲ根據地トシテ同方面ノ對潛、對空哨戒並ニ海上

交通保護ヲ實施スルト共ニ逐次大嶽横須賀方面ニ高航補

給修理訓練ニ從事ス

(2) 友軍ノ行動概要

(4) 大嶽部隊、横鎮部隊ハ夫々本邦地方及東方海面ノ哨戒並ニ

四、参考  
 日麻毛下艦船部隊ノ行動

九	八	七	六	五	四	三	二	一	日
空 航 艦 武 (日五八部令司隊艦面方東北)									隊司令部 第一航空艦隊 第二航空艦隊
山 城 館 部 武 一 横									三空 八空
原 浜 相 部 一									四空 五空
沼 飛 別									六空 七空
藏 山 武 館 武									八空 九空
濱 橋 横 豐									十空 十一空
木 厚									十二空 十三空
筵 隼									十四空 十五空
海 山 館									十六空 十七空
原 柏									十八空 十九空
五 第									附 屬
島 十									第五艦隊 十島根

二二	三一	三二	三九	三八	三七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇
歳							基地					
地				基地			空		航			
地				隊			空		航			
地				基地			空		航			
地				基地			上		水			
地				地					基地			
地				基地			空		航			
地				基地			空		航			
地				基地			空		航			
地				基地			空		航			
隊							空		航			
隊							空		航			
				(藏)			(武)					
技				術			砲		軍			
							灣					
誌				日			時		戰			
									隊			
									艦			
誌				日			時		戰			
									隊			
									地			
									據			
									服			

(二) 寫  
真  
(略)  
(幕僚以上)

三 一	三 二	三 三	三 四	三 五	三 六	三 七	三 八	三 九	三 〇	三 一	三 二
航 空 基 地											
航 空			三 一			三 二			大 港		
中 海 航											
シ 同 =											
シ 同 =											

自昭和七年九月一日 北東方面艦隊  
至昭和七年九月三日 第1航空艦隊 戦時日誌

一 經過

（一）一般情勢

（一）太平洋戦線ニ於テハ米英聯合軍ノ總反攻益熾烈ニシテ敵ハソコモニ方面ノミナラス東部ヨリゴニアヨリ正方面ニモ進出シ来レリ

敵反攻ノ主方向ハ依然南太平洋方面ニアリト判断セラレモ内南洋方面及北千島方面ニ對シテモ機動部隊又ハ空襲部隊ヲ以テ反撃手ニ来リ我本土空襲ニ関シテ虎視眈眈タルモアリ

其他南西方面ニ於テモ敵英豪軍ノ反攻氣勢漸ク顯著トナラントス

（二）我ハ敵ノ總反攻ニ備ヘ上南東方面ニ逐次兵力ヲ増強シツアルモ未ダ額勢ヲ挽回スルニ至ラズ

③ 歐洲戰線ニ於テ地中海方面ヨリスル米英軍反攻最モ熾烈ニシテ伊國

「バドリオ」政權ハ遂ニ九月九日英米ニ對シ降服シ旧「ファシス」上黨ハ北部

伊太利ニ新政權ヲ樹立シ樞軸國ト共ニ敵聯合軍ニ對抗ス

獨ソ蘇戰線ハ依然トシテ熾烈ナル攻防戰ヲ展開中ナルモ戰勢カ尚獨

ニ不利ニシテ逐次後退シツツアリ

④ 米英ハ此機ニ來ジテ蘇ヲ誘ヒテ益戰勢ヲ有利ニ導クカントシテ蘇

歐洲第三戰線ノ展開ヲ促進セントシ互ニ牽制シアルモ未ダ具體的進

展ヲ見ルニ至ラズ

④ 敵軍ノ情勢

① 「カスカ」島ニ上陸セル米軍ハ爾後同島ノ整備強化ニ努ムルコト共ニアツ

島ヲ基地トシテ北ナリ島空襲ヲ機ヲ窺ヒツツアリ

② 南東方面ニ於テハ東部ヨリ「ユトギ」ヨリ北方面ヨリ「インシ」附近ニ敵大

部隊上陸シ「ロモ」及東部ヨリ「ユトギ」ニ方面ヨリ「ラボル」ニ對シ進

東		北		區
艦		五第		
第三艦隊	第三水雷艦隊	第三戰隊	第三戰隊	分
第一監視艦隊 栗田丸、赤城丸、浅香丸、昭興丸、新京丸、神津丸	第三驅逐隊	阿武隈	那智、多摩、木曾	

撃手態勢ヲ整ヘツアリ  
 三南西方面及支那大陸方面ニ於テ時々航空機ニ依ル蠢動アルモ未  
 ダ大部隊ノ反攻ヲ見ズ  
 以任務編制配備  
 艦隊區分

0880

隊 艦 面 方

隊 艦 空 航 = 十 第 隊

附 属	第 五 航 空 戰 隊	第 七 航 空 戰 隊	第 五 航 空 戰 隊	附 属
第 四 十 一 防 空 隊 (三 日 以 後)	第 九 防 空 隊	隼 延 通 信 隊	第 五 二 海 軍 航 空 隊 (十 五 日 以 後)	厚 木 海 軍 航 空 隊
			豐 橋 海 軍 航 空 隊	第 四 五 二 海 軍 航 空 隊
			第 八 一 海 軍 航 空 隊	第 三 一 海 軍 航 空 隊
			第 七 五 二 海 軍 航 空 隊	第 五 三 一 海 軍 航 空 隊
			第 九 九 第 三 六 共 同 九 (六 日 以 後 年 附 属)	第 三 潜 水 隊



1980

聯		區分
東 北		指 揮 官
方 東 北		區 分
航 地 基 三 第		指 揮 官
艦 空 航 二 十 第		區 分
襲 空 二 十 第	隊 部 襲 空 一 十 二 第	指 揮 官
我 備 七 十 第	官 令 司 戰 航 四 十 二 第	區 分
五 三 一 空 一 部	八 〇 一 空	五 一 警 備 武 藏 救 護 遣 隊
	五 一 警 備 武 藏 救 護 遣 隊	五 三 一 空 (部 欠 高 山 以 降)
	四 五 二 空	二 八 一 空 (部 欠)
	七 五 三 空	五 一 警 備 武 藏 救 護 遣 隊
		主 要 任 務

(二) 軍隊區分

附	属
第五氣象隊	第六土防空隊 (五日以後)

二 月 前

2882

艦		合	
部		方	
長		司 隊 艦 面	
方 北		隊 部 空	
隊 艦 五 第		官 長 合 司 隊	
防島(一十五)	隊 艦 五 第	隊 部 戒 哨	隊 部 襲 空 二 第
根 十	(隊 戦 二 十 第 大)	官 合 司 隊 戦 二 第	官 合 司 戦 機 十 五 第
合 司 隊 艦 五 第		第 三 監 視 艇 隊	第 二 監 視 艇 隊
		第 一 監 視 艇 隊	新 京 丸 神 津 丸
		五 二 空 (喜 以 降)	厚 木 空
			豊 橋 空
			三 八 一 空 二 部
二 月 前		同	

第五三一空	第三西航戰司令部	東方面艦隊兼第三航艦司令部	部 隊
檜鉢航空基地(軍管以降)	武藏航空基地	千歳航空基地	所 在
一部 武藏航空基地(富良野) 一部 館山航空基地			備 考

(三) 配備

隊	
隊	
官	
附 属	隊 部
	官 長 令 司
第五氣象隊	隊部備 武藏 (隊遣收録檜鉢)
	官 令 司
第五氣象隊	定所官長
前小三回シ	シ 同

第九防空隊	第五氣象隊	幌筵通信隊	秋津洲	第五〇二空	豊橋空	厚木空	第五工航戦司令部	第四五二空	第八〇一空	第二八二空	第三七航戦司令部	第七五二空
	根 突	幌筵(武藏)	横須賀	茂原航空基地	豊橋航空隊	厚木航空隊	豊橋航空隊	別飛航空基地	横濱航空基地	武藏航空基地	横濱航空基地	武藏航空基地
			音附 2冊ヨリ除ル							一部 館 航空隊		一部 武藏航空基地

第四土防空隊	占守島	
第六土		
第三土戰隊司令部	第三土戰隊戰時日誌同シ	
第三十二戰隊		
第五艦隊司令官	第五艦隊戰時日誌同シ	
第五艦隊(及土戰隊)		
十島方面根據地隊司令部	十島方面根據地隊戰時日誌同シ	
十島方面根據地隊		

(二) 作戰指導

(一) 中央其他ト、連絡等

(四) 九月一日敵機動部隊南島ニ來襲北東方面部隊第三三三警戒配備及第二基地航空部隊警戒第三配備發令

- (2) 同日附第基地航空部隊ニ時編入中ノ七五ニ空陸攻隊原隊ニ復  
帰發令但シ人員及機材ノ一部ヲ残留
- (3) 九月廿北東方面部隊第一二級撃ヲ配備發令第基地航空部隊  
第三敬言戒既備解除
- (4) 九月十五日附五ニ空編成セラレ第五上航空戰隊ニ編入
- (5) 九月十八日ヨリ二十七日迄司令長官北午島方面作戰狀況視察
- (6) 九月十九日敵機動部隊ヲ北午島方面ニ來襲兩作戰第三法敬言  
戒發令セラレ(二十日解除)
- (7) 五三ニ空艦攻半隊北午島ニ進出
- (8) 九月二十九日ヨリ十月五日迄司令長官第三二、第三三空襲部隊及第三二  
戰隊巡視
- (9) 九月二十九日以後本邦東方面ニ對シ敵機動部隊ノ來攻ニ對シ一  
層警戒ヲ嚴ニス

日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
北東支高艦隊	陸軍第十	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊	航空艦隊
第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊	第十四航空戰隊
第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊	第十七航空戰隊
第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊	第五航空戰隊
附	附	附	附	附	附	附	附	附	附	附	附	附	附
屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬	屬
第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊	第十二戰隊
第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊	第五艦隊
千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊	千島根據地隊

四參考  
 (1) 麾下艦船部隊ノ行動

(1)(4)  
戦訓  
寫眞

ナ  
ナ  
シ  
シ

三一	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四
地 基 空																	
地 基 空																	
地 基 (藏武部一) 隊 空 艦 隊																	
地 基 空																	
地 基 空 航																	
(隊 空 航 山 館 部 一) 地 基																	
地 基 上 基																	
地 基																	
隊 空 航																	
隊 空 航																	
隊 空 航																	
地 基 空 航 原 茂																	
空																	
(藏 武)																	
島 守																	
シ 同 = 誌 日 時 戦																	
シ 同 = 誌 日 時 戦																	
シ 同 = 誌 日 時 戦																	